

国際交流員との交流

7月18日（火）の5、6限に、トルコ出身の国際交流員の方と交流を行いました。

これまで、中学部3年生の総合では、「世界を知ろう」の単元を通して、世界には様々な国があることを学習しました。その中でも、世界の食や遊びに注目し、多数決で一番興味関心をもったトルコについて、詳しく調べることになりました。

まずは、トルコの食べ物。日本でもよく知られているトルコアイス（ドンドゥルマ）は、よくのびることを知り、実際にのびるアイスを試食してみました。

遊びでは、イストップという遊びがあることを知り、実際に体育館で走ったり、ボールを投げたりして遊びました。

そしていよいよ、当日。実際に授業が始まり、トルコ出身の交流員の方が登場すると、さっそく自分たちとは少し違う顔立ちに興味津々。授業では、トルコについてたくさん写真や動画で紹介をしてくれました。また、その後は体育館へ移動し、交流員の方と一緒にイストップをして遊びました。交流員の方の名前を呼んでボールを投げたり、一緒に走ったりして楽しく活動することができました。

普段の生活の中で、外国人と関わる機会が少ない生徒たちにとって、今回の交流は世界の文化などの違いを肌で感じることでできる、とても有意義な時間であったと思います。これからも、3年生の総合では世界の国についての学習を行っていきます。その中で、引き続き交流員の方と交流を行い、世界のことをもっと学んでいけるといいと思います。

